

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

上村高義議員

2 第1次健康せつつ21の取り組みの総括と第2次健康せつつ21の取り組みについて

【質問1回目】

○上村高義議員 2番目の第1次健康せつつ21の取り組みの総括と第2次健康せつつ21の取り組みについてお聞かせいただきたいと思ひます。

本質問につきましても、さきの代表質問で我が新生クラブも質問しておりますが、その後の健康せつつ21最終結果報告書が出されております。この最終結果報告書を見た中で質問をさせていただきます。

まず、その中に第1次健康せつつ21の総括ということで、まずはお聞かせいただきたいと思ひます。

そして、第2次健康せつつ21への取り組み方向についてまずはお聞かせください。特に代表質問での答弁にもありました、まちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつへの取り組みとして新たなハイキングコースを設置しますということでありましたが、その後の進捗状況について答弁をお願いいたします。

【質問1回目への答弁】

○堤保健福祉部長 第1次健康せつつ21の取り組みの総括と第2次健康せつつ21の取り組みの方向につきましてご答弁申し上げます。

第1次健康せつつ21は、国の健康日本21や健やか親子21、大阪府の健康おおさか21を踏まえ、母子から成人、高齢者まで全ての市民を対象にライフステージに応じた健康づくりのための目標値や具体的な取り組みを示し、市民自身による健康づくりの展開を図ることを目指して平成14年3月に策定いたしました。その後、平成18年度に中間評価、平成22年度に後期評価を行い、平成24年度に11年間の取り組みを総括いたしました。最終評価項目数は65項目で、運動習慣を有する人の割合の増加、完全禁煙をして

いる公共施設の増加、乳幼児健診受診率の増加など目標を達成した項目が40項目、約6割ございました。目標項目の評価を生かして第2次計画の策定を行ってまいります。

次に、第2次健康せつつ21の取り組みの方向につきましては、平成24年度に策定された国の21世紀における国民健康づくり運動、健康日本21第2次や、大阪府の第2次健康増進計画の方向に合わせ、健康寿命の延伸と健康格差の縮小、生活習慣病の発症予防と重症化予防、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上、健康を支え守るための社会環境の整備、食生活、運動、休養、飲酒、喫煙及び歯と口の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善の五つを中心として考えております。

その一事業としまして、本年度に取り組みますまちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつについてでございますが、これまで市内にウォーキングコースとして4コース、公園や河川敷など16か所に健康遊具が設置されております。そこで、健康遊具の設置が他の地域に比べ1か所ずつと少ない状況である千里丘地域及び別府・味生地域に健康遊具や新たなウォーキングコースを設置し、身近な場所で運動できる環境を全市的に整備し、ロコモティブシンドロームの予防など、健康づくりや介護予防を図ってまいりたいと考えております。

【質問2回目】

○上村高義議員 健康せつつ21の関係ですが、第1次の健康せつつ21の取り組みの総括、今答弁いただきましたが、さきの代表質問でも市長が結果として市内全面禁煙の実施等々が述べられておりまして、おおむね6割の達成であったということでもあります。今回も65項目中40項目を達成し、6割の

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

上村高義議員

2 第1次健康せつつ21の取り組みの総括と第2次健康せつつ21の取り組みについて

達成率ということで、同じ答弁だったんですけども、実はそのことが最終結果報告書に見やすい形で載ってなかったの、中を全部見るとそれは出てきますけど、まとめのところにそういうことがわかりやすく書かれてなかったの、どうかなということで質問させていただいたんですけども、私がこの健康せつつ21については、健康日本21があって健康おおさか21が来て、摂津が先にやりますということで手を挙げて、健康づくりに取り組んだと。このことが一番大事であって、そのことをやっぱり総括としては述べていただきたいということと、さっき言ったいろんな40項目を達成したときの中身ですけども、最終的には保健センターまでリニューアルオープンして、健康づくりに対する摂津の意気込みを示していますみたいなこともやっぱり総括としてぜひ答弁したかったんですけども、そういったことはこれから、そういう機会があればぜひお願いしたいと思っています。

それと、健康せつつ21の第1次の中で一番のキーワードは、メタボという言葉が出てきたということなんですよね。当初、皆さんはメタボという言葉、何ぞやということで知らなかったんですけども、今メタボリックシンドロームを知っていますかとアンケートをとると、80%以上の方がメタボについては認識をされているということでもあります。次の第2次の中では、先ほど5項目の項目を重点的にやりますということでしたけれども、第2次ではCOPD、これは慢性閉塞性肺疾患、たばこに起因する病気がこのCOPD、これが非常に増えてきているということで、このCOPDという言葉をまず知ってもらう、第2次の中では、それとロコモティブシンドローム、これは運動器症候群、筋力が弱まって寝たきり介護状態になる確率が高いので、

このロコモティブシンドロームの周知を進めていく。まずこの言葉をみんなに知ってもらうというのが国の方針で、第2次の中に入れなさいということになっているんですけども、そういった中で摂津はこのロコモティブシンドローム対策としてまちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつに取り組むということでもあります。

先ほどウォーキングコースを千里丘、別府・味生地区に設置するというんですけども、これを設置するに当たり関係者の声、市民の声、また健康遊具の設置について庁内の関係部署、いろいろどういう議論がされているのかということと、そういうマップとか、健康遊具設置マップ、マニュアル等々についてはどのように考えておられるのかということをお聞きしたいと思います。

【質問2回目への答弁】

○堤保健福祉部長 まちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつ事業の計画と進捗状況等についてお答え申し上げます。

本事業は平成25年度から3年間で市全域の健康づくりのための運動環境を整備するために、健康遊具とウォーキングコースの整備を推進し、魅力あるまちづくりを図ってまいります。平成25年度は現状で健康遊具の設置が少ない味生・別府地域に整備を進めております。平成26年度は摂津市の魅力スポットであります新幹線公園、さくらづつみを活用して整備し、平成25年度に整備したウォーキングコースとつないでまいりたいと考えております。平成27年度は吹田操車場跡地を活用した千里丘地域の整備を予定いたしております。

このように整備いたしましたウォーキングコースと従来のウォーキングコースに歴史や観光スポットも合わせた市全域の紹介マップ

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

上村高義議員

2 第1次健康せつつ21の取り組みの総括と第2次健康せつつ21の取り組みについて

---

を作成してまいります。事業を進めていくために政策推進課、自治振興課、市民活動支援課、公園みどり課、道路管理課、高齢介護課、保健福祉課の関係各課の庁内会議で検討し、地域の自治会や団体にご意見を伺って進めております。また、設定したコースや遊具を活用していただくために、推進リーダーの講座を開催し、多くの市民に活用していただけるよう工夫を図ってまいります。

【質問3回目】

○上村高義議員 次に、健康せつつ21関係ですけれども、先ほど申しましたように、この次の健康せつつ21はキーワードはCOPDとロコモティブシンドロームということでございました。そういった中で、摂津はそれに対応してまちごとフィットネス！ヘルシータウンせつつということで取り組みます。そういった意味で、我々は大いに期待していますし、ぜひこの設置については市民の意見が十分反映され、そして市民が活用しやすいように、ロコモティブシンドローム対応、健康遊具の使用方法等々も丁寧に書いた看板等もぜひ設置するように、掲示するような方策をぜひ考えていただきたいなということで要望をしておきます。